

2月公演

女流義太夫演奏会

の盤常母
に抱かれ
懐

義経
幼き日の眼力

烏帽子折苧源氏

伏見の里の段

一谷嫩軍記

熊谷陣屋の段

浄瑠璃 竹本綾之助
三味線 鶴澤津賀花

浄瑠璃 竹本越京
三味線 鶴澤三寿々



鶴澤三寿々



竹本越京



鶴澤津賀花



竹本綾之助

2024年2月15日(木)

18時30分開演 [18時開場]

深川江戸資料館小劇場

料金◎4,000円/全席自由

会員・学生・障がい者手帳をお持ちの方 3,000円

予約受付: 2024年1月12日(金)10時30分より

☎ 03-6264-3047
✉ am-giday@gidayu.or.jp

10時30分より前のメールは無効とさせていただきます。
*未就学児の入場をご希望の方は当協会までお問合せください

一般社団法人 義太夫協会

〒104-0045 東京都中央区築地4丁目3-12 秀和第二築地レジデンス706号室
TEL.03-6264-3047 FAX.03-6264-3048

●http://www.gidayu.or.jp/ ●E-mail:am-giday@gidayu.or.jp

主催●一般社団法人義太夫協会/義太夫節保存会

後援●公益財団法人日本伝統文化振興財団

助成●文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会



鳥帽子折葎源氏

伏見の里の段

【解説】

元禄三年（一六九〇）大坂 竹本座初演（推定）。近松門左衛門の作で、長らく絶えていましたが、その中の一部、常盤御前と幼い三兄弟の逃避行を「伏見の里の段」として三世野沢喜左衛門が復曲しました。

物語の全体は義経（牛若）伝説が元となっており、先行して能や幸若舞にも同様の「鳥帽子折」の演目があります。平治の乱に敗れた源義朝の妻子、常盤御前と今若・乙若・牛若の三兄弟は平家方の探索の中を逃げ延び、牛若は長じて奥州藤原氏の庇護を求め、豪商三条吉次の一行に紛れ東国へと旅立ちます。その途中、元服を迎えた牛若が、鳥帽子をつけ装束を改め義経となるのですが、その際の鳥帽子にまつわる筋も絡まり、鳥帽子折という言葉が外題に使われています。

【あらすじ】

平家の追っ手を逃れる常盤御前と三人の幼い息子達は、降りしきる雪の中、伏見の里にたどり着き、灯りの点る家に一夜の宿を乞います。そこは平家の武将・弥平兵衛宗清の愛妾・白妙の住処でした。実は白妙は源氏の忠臣・藤九郎盛長の妹であったのですが、今は宗清の手前、泊めることはできないので、せめて早く落ち延びるようにと勧めます。夜半に白妙を訪ねた宗清は、すぐさま軒下の親子の素性を見抜くのですが、凍えて倒れる常盤御前に、自らの衣を脱いで着せかける子供達に、自らを陰で見ていた白妙の兄藤九郎は宗清に礼を述べ、東国へと下るのでした。

一谷嫩軍記

熊谷陣屋の段

【解説】

宝暦元年（一七五一）十二月豊竹座にて初演。並木宗輔（千柳）、浅田一鳥らの合作。「平家物語」・「源平盛衰記」からの脚色で熊谷次郎直実と平敦盛、岡部六弥太と平忠度の二組の筋書きが描かれています。特に直実と敦盛の物語は、菅原伝授手習鑑の「寺子屋」などととも身代わり狂言の代表作となっています。

【あらすじ】

須磨浦で敦盛を討った熊谷が陣屋に戻って来ると、そこには妻・相模と敦盛の母・藤の局が待ち受けています。熊谷は一人に「敦盛の首を取った」と語り、それを聞いた藤の局は「息子の敵」と斬りかかりますが、戦いの様子を打ち明けられ涙にくれます。熊谷が敦盛の首を義経のもとへ持参しようとした時、思いがけなく義経が現れ、その場で首実検をします。その首を見て義経は、「我が心をよく察した、これは敦盛の首」と言うのでした。しかし、実際に熊谷が持ち帰った首は、なんと熊谷の実子小次郎のものでした。その首を見て驚く相模と藤の局。ことの真実を知った藤の局は相模に詫言、手を合わせます。その様子を陰で聞いていた梶原景高は、鎌倉（頼朝公）に注進とばかり駆け出しますが、石屋の弥陀六が投げた石のみにより息絶えます。この石屋の弥陀六、石屋とは仮の姿で、かつて幼い義経と母を助けた平家の武将弥平兵衛宗清でした。その弥陀六に助けた敦盛を託し、熊谷にさらなる出陣を促す義経でしたが、熊谷は義経に暇を乞い、出家の意志を伝えます。一同は互いを思いやり、涙ながらに別れて行くのでした。

深川江戸資料館小劇場



〒135-0021 東京都江東区白河1-3-28 TEL.03-3630-8625
都営大江戸線・東京メトロ半蔵門線「清澄白河駅」A3出口より徒歩3分
①都バス門33系統：豊海水産埠頭～亀戸駅：「清澄庭園前」下車徒歩3分
②都バス秋26系統：葛西駅～秋葉原駅：「清澄白河駅前」下車徒歩4分

◎お客様にお願い◎

- 発熱、他の風邪諸症状・体調不良等のある場合はご来場をお控えください。
- 曲間・幕間に換気を行います。
- 上演中に声掛けをする場合はマスクの着用をお願いいたします。
- 演奏中の私語は周りのお客様のご迷惑になりますのでお慎みください。
- 大きなお荷物物の持ち込みはご遠慮ください。
- ご予約いただいたお客様は、当日受付にて入場料をお支払いください。

義太夫協会 会員募集!

義太夫協会主催公演の入場料が割引になるサポーターシステム（賛助会員）は常時会員募集中です。詳しくは義太夫協会までお問い合わせください。

企画・制作●一般社団法人 義太夫協会 デザイン●TRIAD

次回3月公演

女流義太夫演奏会

開演◎13時30分 [開場◎13時]

2024年3月20日 [水・祝] 紀尾井小ホール

料金◎4,000円/会員・学生・障がい者手帳をお持ちの方3,000円